

# 試験結果報告書

株式会社 グローケミカル 殿

一般財団法人 日本塗料検査協会 西支部  
支部長 佃 洋  
〒573-0164 大阪府枚方市長尾谷町1丁目20番3



依頼No. 25W01405

報告日：2026年 1 月 1 9 日

| 支部長 | 担当者 |
|-----|-----|
|     |     |

|     |              |        |               |
|-----|--------------|--------|---------------|
| 品名  | GC-100       | 試料受付日  | 2025年10月22日   |
|     |              | 試料採取日  | 2025年 9 月 4 日 |
|     |              | 試料採取場所 | 提 出           |
| 製造者 | 株式会社 グローケミカル | 試料数量   | 1             |

## 1. 試験項目および試験方法

- 試験項目：容器の中の状態  
試験方法：JIS K 5551:2018 構造物用さび止めペイント D種 7.4 容器の中の状態 に準ずる。
- 試験項目：低温安定性（-5℃）  
試験方法：JIS K 5551:2018 構造物用さび止めペイント D種 7.5 低温安定性 に準ずる。  
但し、依頼者の指示により、塗装方法は刷毛塗りとした。
- 試験項目：半硬化乾燥性  
試験方法：JIS K 5551:2018 構造物用さび止めペイント D種 7.6 半硬化乾燥性 に準ずる。  
乾燥時間：16時間
- 試験項目：塗装作業性  
試験方法：JIS K 5551:2018 構造物用さび止めペイント D種 7.7 塗装作業性 に準ずる。  
但し、依頼者の指示により、塗装方法は刷毛塗りとした。
- 試験項目：塗膜の外観  
試験方法：JIS K 5551:2018 構造物用さび止めペイント D種 7.8 塗装作業性 に準ずる。  
但し、見本品がないため、試料のみ評価を行った。  
評価項目：つぶ、しわ、むら、割れ、膨れ、穴、剥がれ
- 試験項目：ポットライフ  
試験方法：JIS K 5551:2018 構造物用さび止めペイント D種 7.9 ポットライフ に準ずる。  
但し、見本品がないため、試料のみ評価を行った。また、依頼者の指示により、  
塗装方法は刷毛塗りとした。  
試験時間：3時間
- 試験項目：上塗り適合性  
試験方法：JIS K 5551:2018 構造物用さび止めペイント D種 7.11 上塗り適合性 に準ずる。  
但し、依頼者の指示により、塗装方法は刷毛塗りとした。
- 試験項目：サイクル腐食性  
試験方法：JIS K 5551:2018 構造物用さび止めペイント D種 7.17 サイクル腐食性 に準ずる。  
但し、依頼者の指示により、塗装済み試験片を用いて試験を行った。

余 白





# 試験結果報告書

株式会社 グローケミカル 殿

一般財団法人 日本塗料検査協会 西支部

支部長 佃 洋一

〒573-0164 大阪府枚方市長尾谷町1丁目20番3

依頼No. 25W01405

(9) 試験項目：塗膜中の鉛の定量

試験方法：JIS K 5551:2018 構造物用さび止めペイント D種 7.18 塗膜中の鉛の定量に準ずる。

(10) 試験項目：塗膜中のクロムの定量

試験方法：JIS K 5551:2018 構造物用さび止めペイント D種 7.19 塗膜中のクロムの定量に準ずる。

## [備考]

採取立会者（依頼者提出資料による）：梶谷 秀樹 氏

GC-100

混合割合（質量比） 主剤/硬化剤=1/1

主 剤：Lot No. 25111201

硬化剤：Lot No. 25111202

ファインセラ水性（上塗り適合性試験用塗料）

混合割合（質量比） 主剤/硬化剤=15/1

主 剤：Lot No. —

硬化剤：Lot No. —

塗装済み試験片：サイクル腐食性

依頼者の申し出による塗装仕様を表1に示す。

表1 塗装仕様（サイクル腐食性試験片）

| 工程   | 品 名      | 混合割合<br>(質量比)   | 希釈液の<br>種類及び<br>希釈割合<br>(%) | 塗付け量<br>(g/m <sup>2</sup> ) | 塗装<br>方法 | 塗装<br>間隔<br>(h) |
|------|----------|-----------------|-----------------------------|-----------------------------|----------|-----------------|
| 下塗り  | GC-100   | 主剤/硬化剤<br>=1/1  | —                           | 80                          | 刷毛<br>塗り | 4               |
| 中塗り  | GC-110   | 主剤/硬化剤<br>=2/1  | —                           | 80                          | 刷毛<br>塗り | 2               |
| 上塗り① | ファインセラ水性 | 主剤/硬化剤<br>=15/1 | —                           | 50                          | 刷毛<br>塗り | 4               |
| 上塗り② | ファインセラ水性 | 主剤/硬化剤<br>=15/1 | —                           | 50                          | 刷毛<br>塗り | —               |

養生期間：21 日間

養生環境：温度 23±2℃

余 白





## 試験結果報告書

株式会社 グローケミカル 殿

一般財団法人 日本塗料検査協会 西支部  
支部長 佃 洋一

〒573-0164 大阪府枚方市長尾谷町1丁目20番3

依頼No. 25W01405

### 2. 試験結果

試験結果を表2に示す。

表2 試験結果

| 試験項目                  | 試験結果                                    |
|-----------------------|-----------------------------------------|
| 容器の中の状態               | かくはん（攪拌）したとき、堅い塊がなくて一様になる。              |
| 低温安定性（-5℃）            | 変質しない。                                  |
| 半硬化乾燥性                | 半硬化乾燥している。                              |
| 塗装作業性                 | 支障がない。                                  |
| 塗膜の外観                 | つぶ、しわ、むら、割れ、膨れ、穴、剥がれを認めない。<br>気泡の跡を認める。 |
| ポットライフ                | 3時間で使用できない ※1                           |
| 上塗り適合性                | 支障がない。                                  |
| サイクル腐食性 ※2            | さび、膨れ、割れ及び剥がれがない。                       |
| 塗膜中の鉛の定量<br>（質量分率%）   | 0.01以下                                  |
| 塗膜中のクロムの定量<br>（質量分率%） | 0.01以下                                  |

※1 塗料が3時間でゲル化し、塗装することができなかったため。

※2 塗装済み試験片を用いて試験を行った結果である。

以上